

これまでに確認された1200か所以上のき裂への取り組み

更新前

○: き裂発生箇所

1 き裂の補修・補強

補修によりき裂の進展を防止

大きなき裂に対しては、さらに当て板補強等を実施

き裂の進展を防止

き裂に対する補強

3 橋全体の補強

橋のたわみによるき裂の発生を防ぐために、全体の補強を実施

橋全体の補強

高齢化やたわみやすい構造のため、依然として疲労き裂が発生

長期的な安全性を確保するため、き裂の発生しにくい構造へ

更新後

■ 耐久性が高く、き裂の発生しにくい構造に ■ いつでも点検・補修が可能な維持管理空間(恒久足場)を確保

事業概要

都市計画道路の路線名	東京都市計画道路都市高速道路第1号線	川崎市計画道路1・4・1号横浜羽田空港線	
所在地(住居表示)	東京都大田区羽田二丁目、羽田三丁目	神奈川県川崎市川崎区殿町一丁目	
延長	約300m	車線の数	4車線
幅員	18.2m(更新前16.5m)	完成予定時期	2025年度

SHUTOKO RENEWAL PROJECT

特に損傷が激しい箇所では、丈夫で長持ちな構造物に抜本的に造り変えます。交通への影響を極力最小限にする工夫や、周辺のまちづくり等との連携も考えながら、事業を進めています。

東品川栈橋・蛟洲埋立部更新

日本橋区間地下化事業

池尻・三軒茶屋出入口付近更新付加車線増設

池尻・三軒茶屋出入口付近

銀座・京橋出入口付近

東品川栈橋・蛟洲埋立部

高速大師橋

大規模更新実施区間

首都高 (未開通)

その他の高速道路等 (未開通)

新たな課題と抜本的対策の必要性

高齢化した海底トンネルなどの構造物や、これまで点検が困難だった箇所を中心に、重大な損傷の存在が近年明らかになっています。

近年確認された重大な損傷の事例

1 羽田線 羽田トンネル

海底トンネルでは、塩分を含む漏水による急激な劣化の進行が明らかになっており、抜本的な対策が必要な状況です。



B 湾岸線 荒川湾岸橋

首都高の約6割を占める鋼橋では、塗装が広範囲にはがれてしまう事象や、一部鋼材の深刻な腐食の進行が明らかになっています。



高速大師橋更新事業に関するお問い合わせ

工事についてのお問い合わせ | 更新・建設局 大師橋工事事務所
〒144-0052 東京都大田区蒲田4-22-3
住友生命蒲田ビル5F
TEL 03-6428-6948 / 受付時間(平日)10:00~17:00

計画についてのお問い合わせ | 更新・建設局 調査・環境課
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-2-1
KANDA SQUARE 17F
TEL 03-6803-3770 / 受付時間(平日)10:00~17:00

工事の詳細はホームページへ



発行 2023年10月

SHUTOKO RENEWAL PROJECT

首都高速1号線 高速大師橋 リニューアル



高速大師橋リニューアルとは

東京と神奈川をつないで半世紀、高速大師橋は生まれ変わります。

首都高が誕生したのは1962年12月。2年後の東京オリンピックの開催に交通の面で貢献しました。以後、高度経済成長、国際化、IT化、東京2020大会の開催へと、時代とともに変化を遂げる首都圏の大動脈として、経済発展を支え続けてきました。

経済発展に伴い、首都高の交通量は1964年の6万台/日から2022年には100万台/日と急速に増加。過酷な使用状況などにより補修箇所も急激に増加しました。それでも首都高は、適切な維持管理によって社会を止めることなく守ってきました。

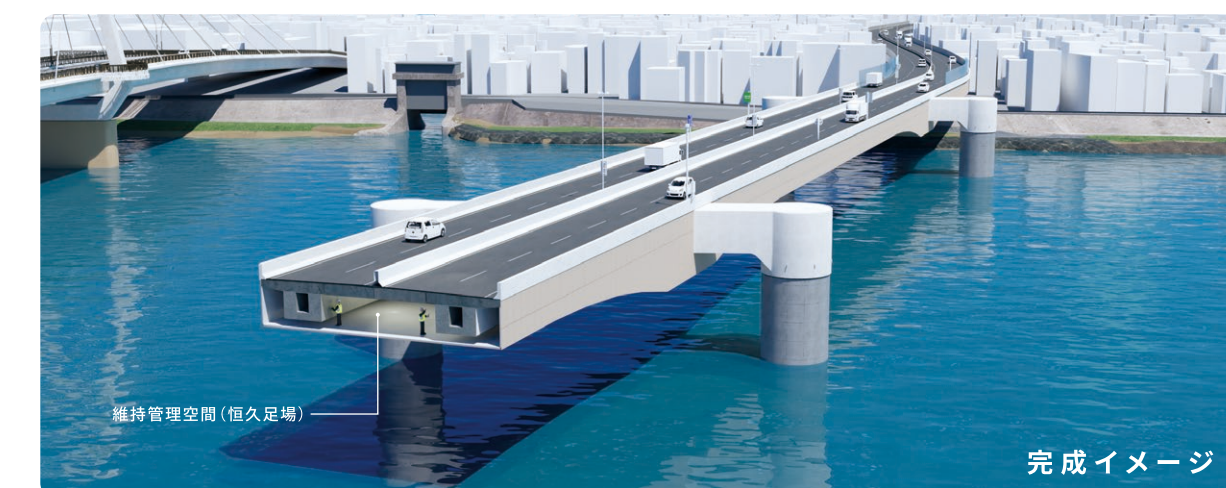
一方、初期に建設された路線では、長期的な安全性の確保から、抜本的な対策が必要となっています。1968年に開通した高速大師橋も、多摩川を渡る1日8万台の交通量を支え続け、これまでに1200か所以上のき裂が見つかりました。

きめ細やかな点検と適切な補修により、日々の安全・安心を確保していますが、構造物の長期的な安全性を確保するため、き裂が発生しにくく、長期の耐久性と維持管理性を備えたより優れた構造へと、高速大師橋を造り替えています。

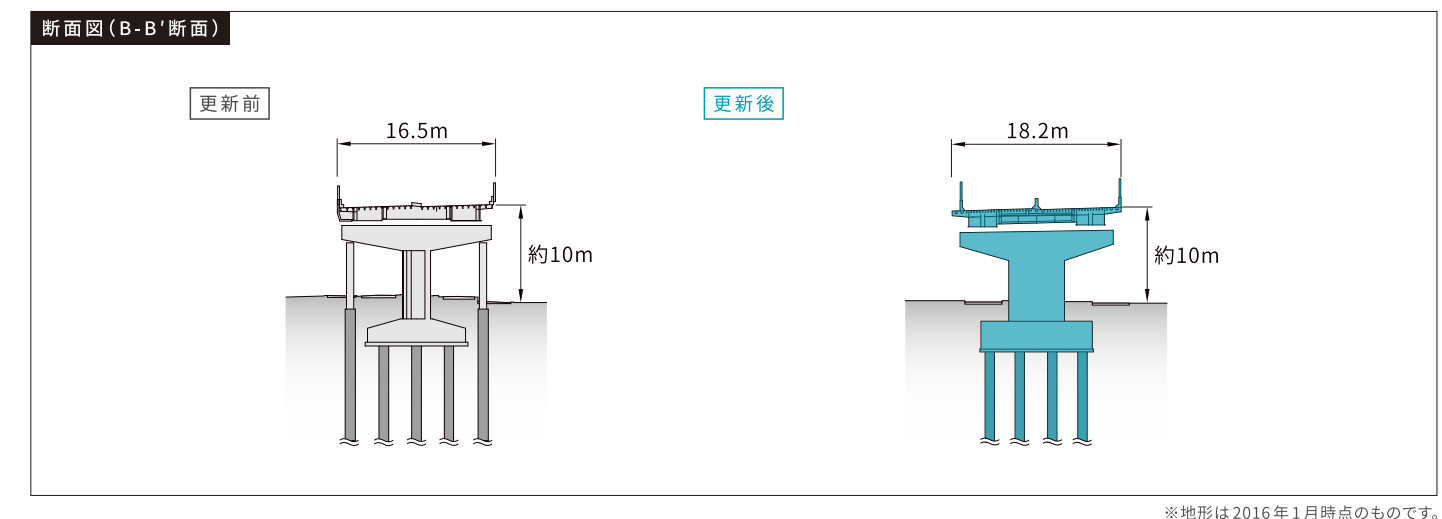
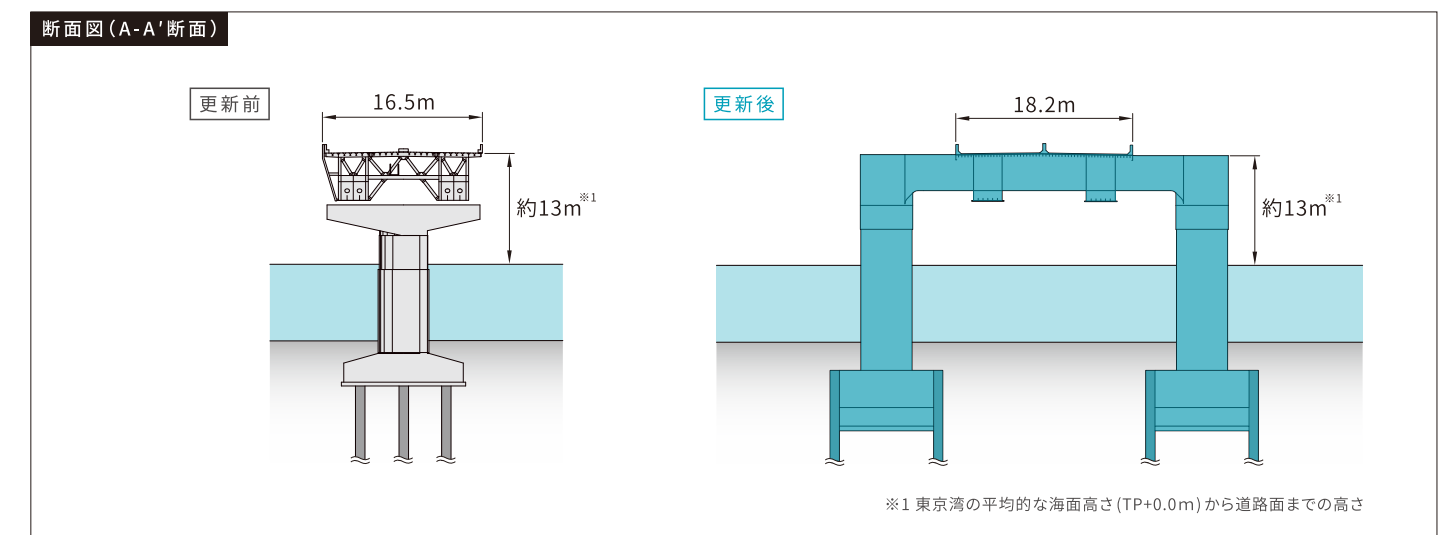
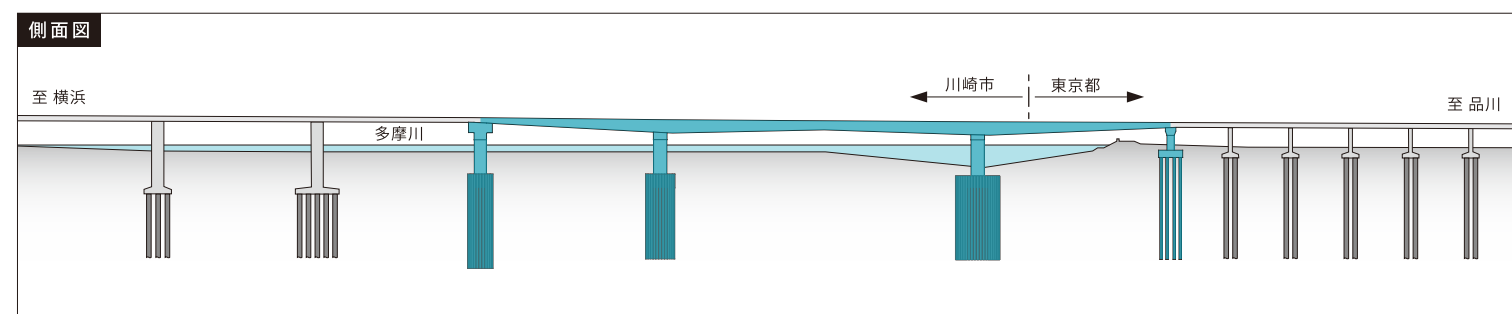
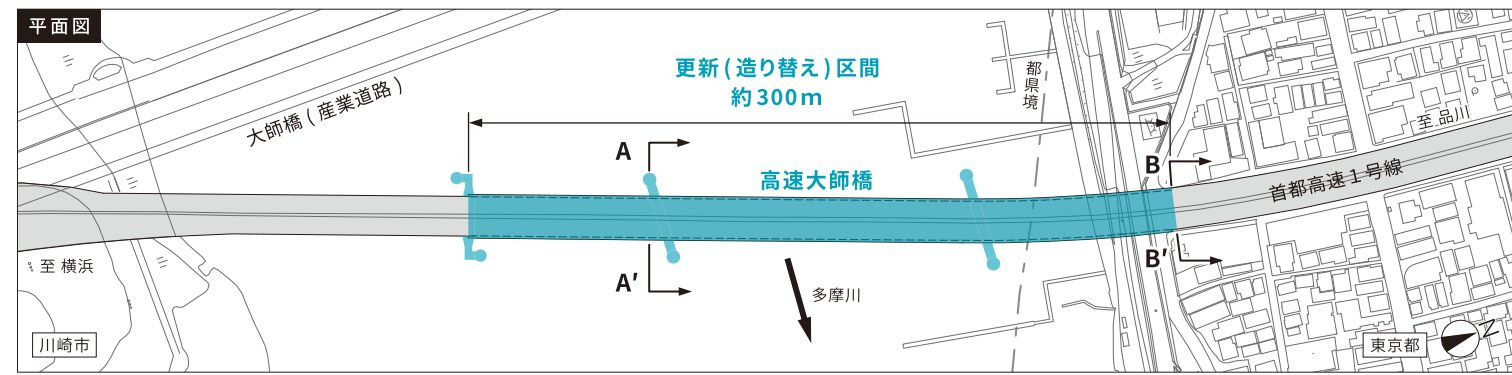
高速大師橋は今、生まれ変わります。100年先の未来のために。



旧橋	新設橋
1968年11月28日から 2023年5月27日まで供用	2023年 6月10日から供用開始

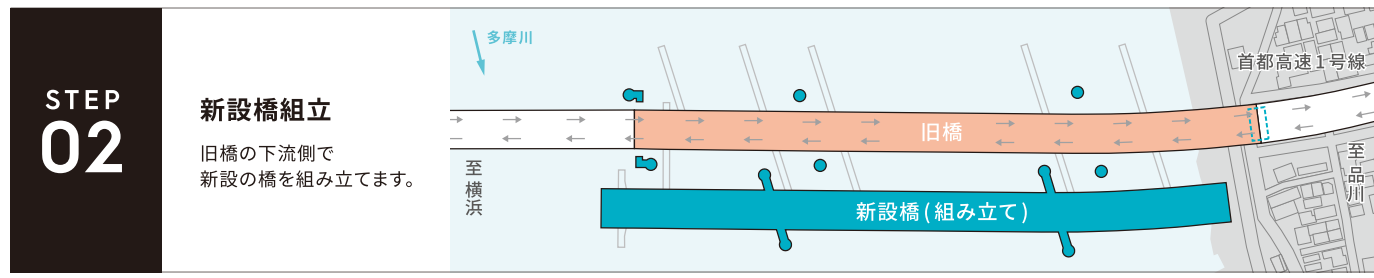
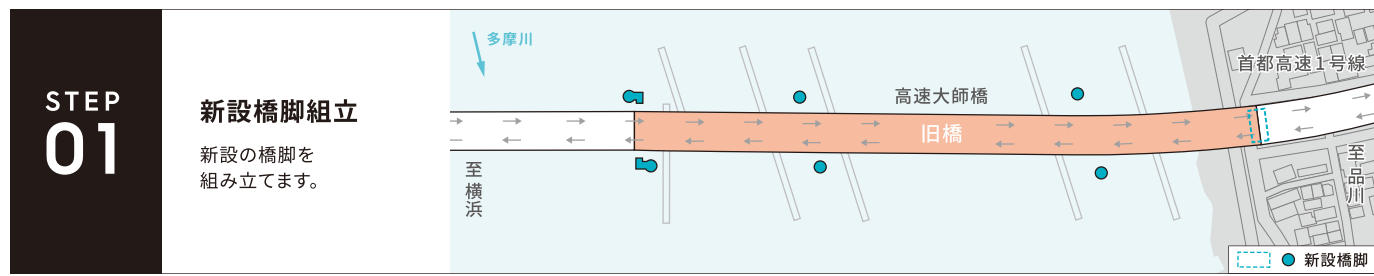


事業内容

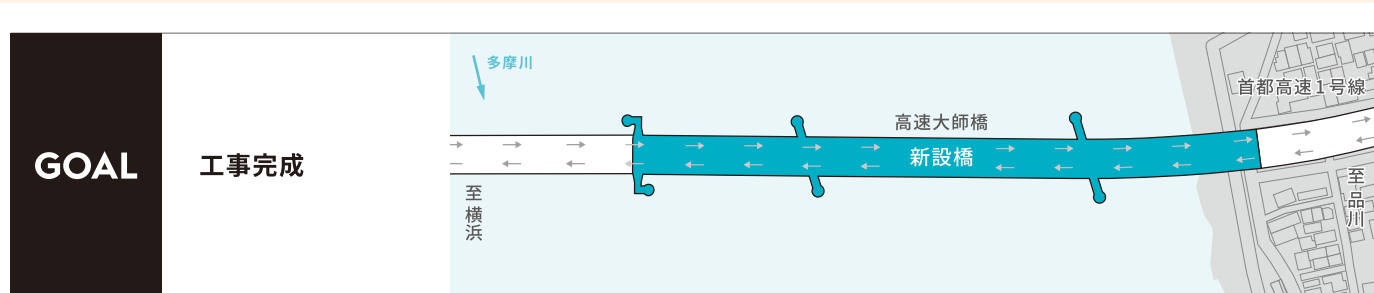
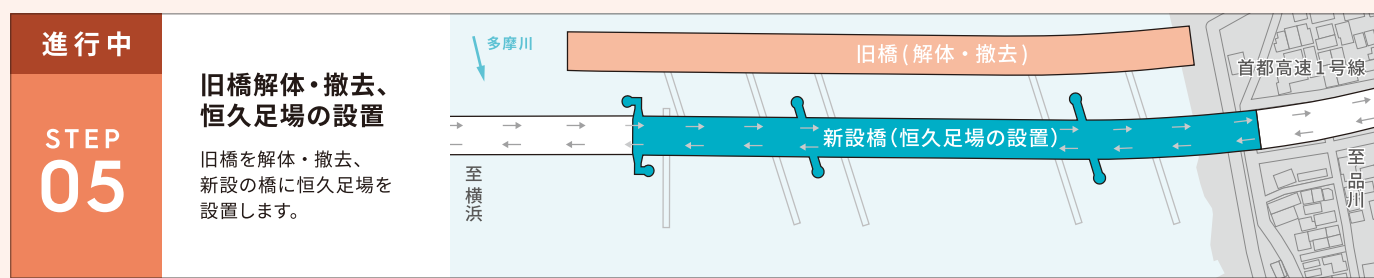
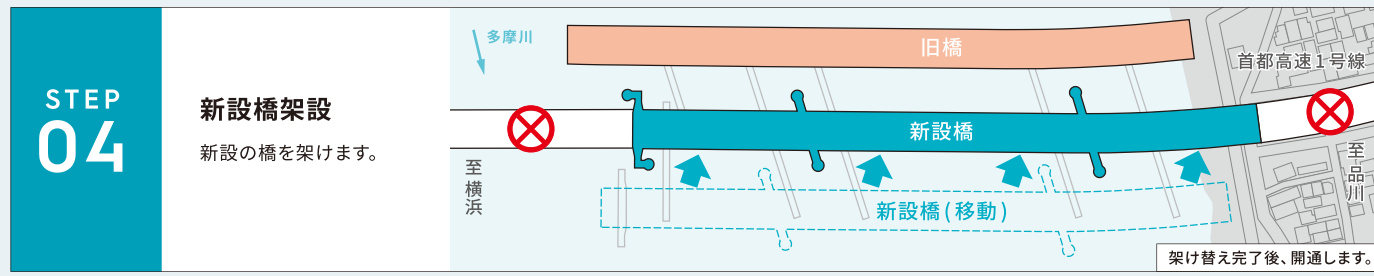
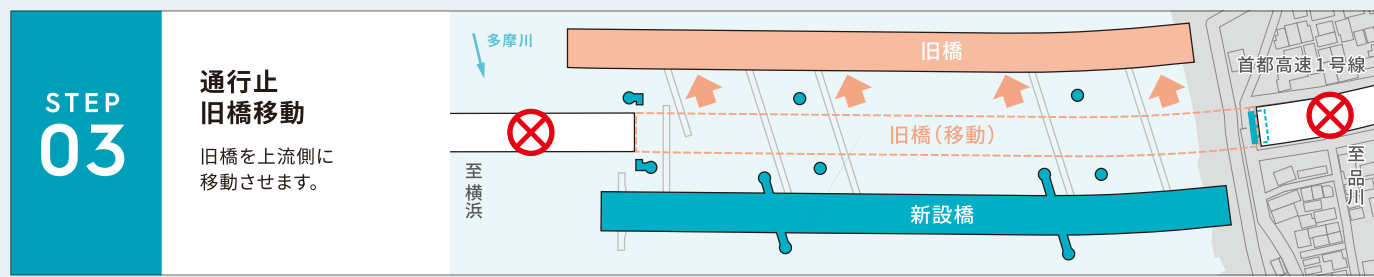


※地形は2016年1月時点のものです。

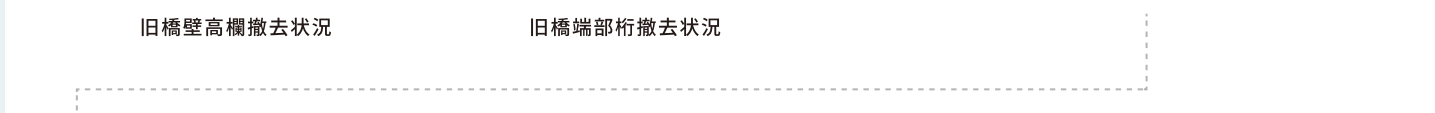
施工計画



施工期間：2023年5月27日～6月10日



STEP 03|04 2週間の通行止による架け替え状況 施工期間：2023年5月27日～6月10日



2週間での架け替えを実現した3つの工夫



STEP 05 旧橋の撤去方法(イメージ)

